



# 神奈川県東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2010-2011年度 R I 会長 レイ・クリンギンスミス



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011年度 第2590地区ガバナー 川野 正久

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| ● 会長 横山 範夫      | ● 会長エレクト 加藤 仁昭  |
| ● 副会長 渡邊 淳之     | ● 副会長 月山 勇      |
| ● 幹事 飯田 泰之      | ● 幹事 天野 公史      |
| ● 会計 朝日 達夫      | ● 会計 田口 健太郎     |
| ● S A A 伊澤 政宏   | ● 副 S A A 小池 将夫 |
| ● 副 S A A 山本 芳弘 | ● クラブ会報 金森 欣一   |

●クラブテーマ「コミュニケーション」●



- 事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555
- 例会日** 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)
- 例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日
- URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2010-2011年度 第3号週報 No. 1657 2010年(平成22年) 7月16日 第1657回例会記録 7月23日発行

**司会** 天野 公史 副幹事

**誕生日祝** 天野 公史 会員 (7月22日)

**点鐘** 横山 範夫 会長

**斉唱** 「それでこそロータリー」

**四つのテスト** 江森 国一 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

**ビジター紹介**

神奈川RC	樋口 明 様
神奈川RC	加藤 信明 様
神奈川RC	鈴木 英夫 様
横浜西RC	浅見 秀一 様



本日〈7月23日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「手に手つないで」
- ◆ 献立 葡萄酒のロースト マスタードソース
- ◆ 卓話 新年度挨拶  
プログラム、広報・IT、R情報、R財団、米山

## 会長報告

横山 範夫 会長

- 7月度定例理事会報告

## 幹事報告

飯田 泰之 幹事

- 本日、例会終了後に臨時理事会を開催致します。理事・役員の方はご出席をよろしくお願い致します。 場所 3F ナイト
- 先週に引き続き、今年度の会報用ファイルを受付のテーブルに置いておきましたので、お持ち帰り下さい。
- 地区大会「記念チャリティゴルフ大会」のお知らせが地区から来ております。申込書と併せて回覧致しますので、参加を希望される方は名前を明記下さい。また、「記念チャリティディナーパーティー」の参加申し込み書も回覧しております。参加を希望される方は名前を明記下さい。
- RAC例会の案内が来ておりますので回覧します。

### ◎例会変更のお知らせ

#### \*横浜都筑ロータリークラブ

平成22年7月28日(水) 夜間移動例会 「納涼家族会」  
8月11日(水) 休会  
8月25日(水) 夜間移動例会「そうめん流しの会」

#### \*横浜西ロータリークラブ

平成22年7月28日(水) 夜間例会 点鐘18:00  
8月11日(水) 休会

#### \*横浜港北ロータリークラブ

平成22年7月29日(木) 夜間例会 ビアガーデン  
8月12日(木) 休会

#### \*横浜鶴見北ロータリークラブ

平成22年8月12日(木) 休会  
8月19日(木) 移動例会 点鐘12:30 翠華楼

#### \*横浜東ロータリークラブ

平成22年8月6日(金) 夜間例会 点鐘18:00  
8月13日(金) 休会

#### \*神奈川ロータリークラブ

平成22年8月9日(月) 休会  
8月30日(月) 夜間例会 点鐘18:30

#### \*横浜日吉ロータリークラブ

平成22年8月11日(水) 休会  
8月25日(水)⇒29日(日) 移動例会 点鐘17:00

#### \*新横浜ロータリークラブ

平成22年8月6日(金) 夜間例会 点鐘18:30  
8月13日(金) 休会

#### \*横浜北ロータリークラブ

平成22年8月17日(火) 休会  
8月31日(火) 夜間移動例会

## スマイルボックス

山本 芳弘 副SAA

R I 2590地区 2009-10年度ガバナー 野坂 定様  
貴クラブの益々のご発展をお祈り致します。

#### 神奈川RC 樋口 明様

本日はお世話になります。①先日は、横山会長、飯田幹事に表敬訪問をして頂き、ありがとうございました。②地区インターアクトでは古川委員に大変お世話になっております。

#### 神奈川RC 鈴木英夫様

本日はよろしくお願ひします。

#### 横浜西RC 浅見秀一様

よろしくお願ひします。

天野公史君 誕生祝い、ありがとうございます。普通ですと、年を重ねるごとに何かしら増えて行くのでしょうかとあまり増えていません。昨日も歯を一本抜きました。

横山範夫君 ①横溝会員、先達での横浜市PTA・OB連合会、会長就任おめでとうございます。②各委員長さん、新年度挨拶ご苦労様です。

富居利貞君 各委員長の皆様、一年間ご苦労様です。

鴻 義久君 ゴルフコンペ、信子が大変お世話になりました。河野さん、須永さん、森永さん、ありがとうございました。

月山 勇君 先日のゴルフコンペ参加の皆様、お疲れ様でした。優勝の須永さん、おめでとうございます。今度、是非ともハワイのフラショットやらをご伝授の程・・・

山本 登君 阪神のことはまだ言いません。

江森国一君 先日のゴルフ会では、幹事の加藤さん、月山さん、お世話になりました。加藤さん、美味しい枝豆ありがとうございました。やっぱり私は晴れ男！！

加藤仁昭君 先日のゴルフコンペ参加の皆様の念力により、雨も降らず、楽しく無事終えることが出来ました。その時の残金(942円)を含めてニコニコへ。

脇田いすゞさん 暑いですね。皆様熱中症に気をつけましょう！

茂木知子さん ワールドカップ決勝、録画して臨場感を楽しんでいた主人にハウスキーパーの女性が出勤してきて“スペインが勝ったよ”と言われ、ガッカリ。

伊澤政宏君 高校野球神奈川大会も始まり、球児たちは真夏の太陽のもと白球に向かって頑張っています。皆様応援しましょう。

小池将夫君 野球少年の孫が、今、県大会でガンバっています。昨日、2回戦勝ちました。私の一族も一緒に熱く燃えて応援しています。3回戦は19日です。

山本芳弘君 昨日までの3日間、お盆の檀家廻りをしておりました。年々暑さが増しているような気が致します。疲れもとれなくなってきました・・・

7月16日	17件	39,000円
本年度累計		199,500円

## 出席報告

森永 健 委員長

会員総数	56名	(42+14)名	
出席会員数	45名	(36+9)名	
出席率	88.24%		
ゲスト	0名	ビジター	4名
前回補正後	87.76%	前々回補正後	94.34%

## 卓 話

### 「新年度挨拶」

#### ◆出席委員会 委員長 森永 健



出席委員長を仰せつかりました森永です。一年間宜しく願い致します。

周知のとおり例会への出席は、ロータリークラブの会員の義務の一つになっており、やむを得ない事情により欠席をした場合は、その例会の前後14日以内に他のロータリークラブの例会やその他ロータリークラブ定款に定められている他の会合に出席することによって、欠席をメイクアップしなければなりません。この為、例年に倣って、近隣クラブの例会情報のお知らせを定期的に行う、例会欠席会員へのメイクアップの奨励を行う、クラブ協議会、クラブフォーラム、クラブ行事、地区行事等の出席を委員会として奨励します。また、クラブ全体のメイクアップ状況の経過を観察して、低下傾向の会員には各自の事情を考慮しつつ、メイクアップ実施の支援を行うつもりです。

前年度の良き例を踏襲して、「メイクアップミニ情報」でメイクアップしたクラブの紹介を、週報や例会のときに披露して頂けると大変有意義と思いますので、是非、今後とも会員各位のご協力をお願い致します。

#### ◆職業分類・会員選考委員会 委員長 山本 登

本年度「職業分類・会員選考委員会」の委員長を仰せつかった山本でございます。

当委員会は副委員長に青柳会員、委員に鴻会員、梅崎会員、伊東会員とベテランの会員で構成されております。

未だ委員会は開催致しておりませんが、横山会長からは「未充填職業分類を整理し、会員増強委員会と緊密に連絡を取り、活動せよ。因みに前年度委員長は会社訪問を行った。」とのご示唆がありました。

職業分類CLASSIFICATIONには様々な規定がありますが、その根本には異業種の会員の集合体であるロータリーの各正会員は、会員の事業、専門職務、または社会奉仕活動の種類によって分類され、(ご本人が実感しているか否かは定かではありませんが)その業種の代表としてロータリーに参画していると言う現実があります。このことは権利と同時に義務も発生して来ることになり、即ち、原則一業種一名の場合、一人が欠けてもその業種の意見が反映されず、またその業種へのフィードバックもなされないことになり、活動に支障を来すことになるからです。また、このことは同業種の人員制限の原則の論拠でもあり、「同業同士だけで群れること」等は歓迎されておりません。活力のあるクラブは、幅広い奉仕活動に対応出来、多くの職業分類が均等に充填され、「均衡の取れた会員組織 BALANCED MEMBERSHIP」が形成されております。

R Iには職業分類の一覧表の雛形は用意されておりません。このことは職業分類表が時代に即応して逐次改変されるべき物であることを表すと同時に、職業分類の調査CLASSIFICATION SURVEYが適正で最新の物であることも求められていることとなります。当クラブの職業分類表は従来からの体裁を維持しつつ、適宜改変を積み重ね現在に至っておりますが、充填分野を中心に記載されている為、未充填分野は退会によって空欄になった分野が多く、必ずしも「地域特性」を反映する物にはなっておりません。記載スペースを考慮して、地域の職業調査の結果により「充填の可能性のある未充填分野」を空欄に記載し、増強の努力目標として掲げておくことが効果的であろうと考えております。

横浜市に於ける「就業構造基本調査」は数年毎に発表されていますが、最新の物でも平成19年以前の為に、近年の産業構造の激変による就業構造の変化の実態を正確に反映しているとは思われませんが、一定の傾向であれば把握可能と判断し、主たるテリトリーとされる神奈川区及び近隣数区と市全体の動向を参考に分類表の再検討を進めることと致しました。当然のことながら当委員会と会員増強委員会とは、正に「車の両輪」が如くの関係で、当委員会の整備した職業分類表に基き、未充填の職業分類を中心に増強委員会が活動を行い、新会員候補者が推薦された場合には、当委員会が中心となって諸基準に照らして選考過程の基礎的・実務的な部分を整理・判断





し、理事会に上程することで厳正且つ円滑な新会員選出に寄与することとなります。実務の中では会長要望事項である「会社訪問」に関しても可能な限り実施する方向で考えております。会員選考時に於ける判断基準に関しては、立场上敢えて失礼を省みず、最低限「会員身分の保持」の条件とされる、例会出席(時間的余裕の有無)と、会費納入(経済的側面の保障)、が可能か否かを紹介会員及びご本人に確認させて頂くことから始め、次いで職業上の地位及び資質(当該職種の代表足り得るか)の確認、更に奉仕活動に対する理解及び意欲の確認、対人関係の状況(親睦活動への参画の可否、将来のリーダーとしての可能性)等を、現任地訪問も含め、直接チェックさせて頂くことによって判断材料とし、基準に照らし合わせたいと考えております。スポンサーたる紹介会員には、当然ながらこれら諸事項をご理解された上での積極的な新会員候補者のご紹介をお願い致します。

本委員会が数多く開催され、会長目標が十二分に達成されることを祈念致します。

#### ◆クラブ会報委員会 委員長 金森 欣一



今年度のクラブ会報委員長を務めさせていただきます金森でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、前年度を振り返ってみますと、神奈川東ロータリークラブの会報委員会にとりましては、大きな変革の年であったと思います。ご存知の様にクラブ会報をクラブ内で作成するという大きなテーマを頂きました。私は副委員長という立場で、大した力にはなれなかったと思いますが、1年の間、前委員長の森永会員から色々と教えて頂きました。また、前年度のスタートにあたり、ハード面は赤堀会員が、ソフト面は江森会員が万全の準備をしてくださり、実際の制作に関しては事務局の渡辺さんが完璧なお仕事をしてくださりました。また、江森会員には細かい校正作業の助言を頂き、予想を遥かに上回る出来の良い会報になったのではないかと思います。前年度に初期投資が済んでいますので、これからは財務的にも随分とコストの軽減に繋がると期待しています。

今年度の会報委員会のメンバーは副委員長に大西会員、委員に江森会員、我妻会員、小山会員の5名で、使命感をもって活動にあたる所存です。

今年度のクラブテーマである「コミュニケーション」を念頭に置き、会員相互のコミュニケーション増進の一助になる様に努めてまいりたいと思います。また、引き続き、正確かつ読みやすい紙面校

正を目指してまいりたいと思っています。

表紙扉の写真は季節感あるものを選んで行きたいと思っておりますので、ご提供頂ける方がございましたら、お声がけください。

また、お気づきの点がございましたら、何なりとご指摘くださるようお願い致します。

#### ◆親睦活動委員会 委員長 横溝 亘



今年度親睦委員長を仰せつかりました横溝です。今年度の親睦委員のメンバーをご紹介します。副委員長には親睦委員会の知恵袋として山田富雄会員、同じく副委員長に若さと行動力の赤堀会員、そして委員には古川会員・山本芳弘会員・植田会員・友添会員・竹山会員・茂木会員・森永会員・白鳥会員・金森会員・小山会員・佐藤会員と以上14名で活動を行います。

今年度横山会長の掲げましたクラブテーマ「コミュニケーション」を実践するに当たりまして、会員相互のコミュニケーション・ゲスト・ビジターの方々とコミュニケーションの橋渡しとしての役割を親睦活動委員会は担っておりますので、積極的なコミュニケーションの取れる委員会活動を行いたいと思っております。

まず例会受付時には来場されます会員の皆様に気持ちよく例会を過ぎて頂けますよう笑顔での声掛けを大切にしながらお迎えしたいと思っております。また、ビジター・ゲストの方々にも同様に笑顔でお声掛けし、会場へのご案内などのフォローをしっかりと行い、お帰りになるまでの時間を気持ちよく過ごして頂けるように致します。

親睦活動委員会のメイン行事であります家族会につきましては、今年度創立35周年と言う節目を迎え、35周年事業のメインを「年忘れ家族会」に当てると理事会にて横山会長よりご指示頂きましたので、会員の皆様とご家族の方々にも出来る限りご満足頂ける家族会を社会奉仕委員会のご協力を得まして企画運営したいと思っております。

その他、反町公園で行われます「神奈川区民まつり」には積極的に協力し、国際奉仕委員会・社会奉仕委員会の活動の一助となるよう努めてまいります。

最後になりましたが、本年度は例年に比べ委員会の人数が少々少なくなっておりますが、少数精鋭で活動を行って参りますので会員の皆様には暖かく見守り頂き、またご協力も頂けますようお願い致します。

## ◆雑誌委員会 委員長 茂木 知子



今年度、雑誌委員長となりました茂木です。

私は、会員参加型雑誌委員会を目標と致します。

新年度第一回の雑誌委員会の報告をさせて頂きました。1週間ほど前、雑誌が送られて来て、以前とは違った気持ちで雑誌を読みました。会員の方々に少しでも興味をもって頂こうと思うと、自然と色々なことを調べなければなりません。しかし、そこはロータリー、各分野のエキスパート、あるいは多才な趣味をお持ちの方々がおいでで、会員の方々にお聞きすると、色々な方向からお話を聞かせて頂けると思います。

例えば、松下幸之助について石川会員にお訊ねすると表に出ない話とか、茶道については藤橋会員にお訊ねしました。私はお話を伺わせて頂き、とても視界が広がったような気が致しました。ロータリーこそ知識の泉のような存在だと思いました。

スポーツ系なら山崎会員、加藤会員、田中会員、法律系なら我妻会員、照明関係なら大御所伊澤会員、小池会員の副SAAコンビ+αの矢野会員といったように多方面に及びます。出来るだけ「ロータリーの友」から、題材を選び、蘊蓄を述べて頂いたり、会員各位の隠れたる特技が発掘出来るよう努力してまいります。それが、義務とはいえ、なかなかはたされていないのではないかとと思われる雑誌の購読量の増加につながるとよいと思っております。

会員各位には、私から突然メールや電話がかかるかもしれませんが、着信拒否をしないで、お話を伺わせて頂けるようお願い致します。

また、折角、石川会員が雑誌に携わっているのに投稿が少ないように思えます。小池会員のように表紙を飾るといような大きなことでなくても川柳、俳句の一句などでも投稿されるといいと思います。普段、お話をさせて頂くと、会員の方々は話題も豊富、お話もおもしろいのですが、やはり、文章にするのは面倒くさいのでしょうか。

是非、お願い致します。

## ◆会員増強委員会 委員長 西山 潔

本年度（2010～11年度）横山会長の下、会員増強委員会委員長を仰せつかりました西山です。

ここ昨今の社会情勢を見た時に、大変困難な取り組みになることは想像するに難くないと思われませんが、副委員長の矢野会員、角田会員、並びに委員会のメンバーには鴻会員、吉田会員、岩澤会員、

大西会員、藤橋会員と錚々たる皆様方と協力をして、会員増強を目指したいと考えております。そして今年度は、会員増強担当の月山副会長も強力に委員会をサポートして頂けるとお言葉を頂戴致しております。

本年度レイ・クリンギンスミスR I会長のテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」に基づき、また横山会長のテーマ「コミュニケーション」を実践すべく、会員相互の意思疎通を大事にし、会員間の相互理解を深めるよう努力し、会員増強、退会防止に努めたいと思います。

会員増強は、ロータリークラブ、ロータリアンの使命であると言われています。ロータリーの綱領 第1 奉仕の機会としての知り合いを広める。と示されている様に、新入会員を入れることにより、知り合いが広がり、奉仕能力が増し、斬新なアイデア、新しい関心事項をもたらし、クラブの活力を高めることに繋がります。

最近10年間2590地区の会員数は減少を続けています。会員減少の原因は

- ①景気低迷
- ②高齢、病気、死亡
- ③例会の魅力低下
- ④出席率の低下
- ⑤会費や寄付の負担増
- ⑥会員同士の親睦の欠如
- ⑦家庭の事情
- ⑧ロータリー情報の不足による理解不足や魅力の欠如

等々が考えられます。しかし、ロータリーの誕生時の時代背景を考えた時、ロータリーは経済恐慌時のシカゴで誕生しています。不景気と様々な問題に溢れている現在、逆にロータリークラブの存在意義があるのではないのでしょうか。不確実な世の中だからこそ、必要なのは心底信頼できる仲間であると私は思います。仲間を信じ、仲間を愛し、仲間と喜ぶ、正に今年度の会長テーマ「コミュニケーション」を実施していくことが会員増強へのステップであると考えます。

本年度、川野ガバナー地区方針としまして、2009年12月現在の会員数の5%以上の会員純増を目標としています。我がクラブは3名の純増ということとなります。

1年間会員各位の御理解、御協力を何卒よろしくお願い申し上げます。





## ロータリーミニ情報

2010-2011年度 R I 会長  
レイ・クリンギンスミス氏について



カークスビル・ロータリークラブ  
(米国、ミズーリ州)

1975-76年度 地区ガバナー  
1985-87年度 R I 理事  
2002-06年度 R 財団管理委員  
2005-06年度 R 財団副管理委員長  
2010-11年度 R I 会長

「大陸をつなぐことに関して言えば、親善によって世界中の人々を結びつけ、世界をもっと住みやすく働きやすい場所にするために協力を支援を結集させることにかけては、ロータリーが世界一であることを疑う人は少ないでしょう」

弁護士を引退している米国ミズーリ州カークスビルのレイ・クリンギンスミス氏は、トルーマン州立大学（旧ノースイースト・ミズーリ大学）の総合弁護士および経営学の教授を20年以上務めました。2001年から2004年までは、エイデア郡の郡政委員に就任しています。

1971年からメーコン・アトランタ州立銀行の理事を務めたことがあり、1989年にはミズーリ州議会が設立したミズーリ・ファミリー・トラストの初代管理委員を務めました。シャリトン・バレー障害者協会では1982年の設立当初から2009年まで会長に、また現在は名誉会長に就任しています。1988年にはミズーリ州知的障害者のための計画審議会から保護者・介護者賞を授与されました。ボイスカウト米国連盟グレートリバー支部の理事を務めた経験もあり、成人ボランティアとしてシルバー・ビーバー賞を受賞しています。カークスビルの統一メソジスト教会に所属しており、教会でもリーダー的役割を任されてきました。

1961年にロータリアンとなり、現在はカークスビル・ロータリー・クラブに所属するクリンギンスミス氏は、地区ガバナーを経て、1998年規定審議会（インド、ニューデリーで開催）、並びに2008年ロサンゼルス国際大会委員会の委員長として、R I に奉仕してきました。1985-1987年度にはR I 理事となり、1986-87年度には理事会執行委員会の委員長を務めました。2002年にはロータリー財団管理委員となり、2005-06年度には副委員長、2005年から2008年まで財団未来の夢委員会委員を務めました。また、大口寄付者でもあり、財団の功労表彰状と特別功労賞の両方を受賞しています。

配偶者のジュディー夫人は、メーコンとカークスビルの小学校で教鞭をとっていました。また、カークスビル地域の職業センターで子供の発育を支援するプログラムのコンサルタントも務めていました。

クリンギンスミス夫妻にはレイさんとカートさんの2人の子供と、モルガンさん、グラントさん、シドニーさんの3人の孫がいます。

## 「R I 会長からのメッセージ」

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

なんと驚くべき世界でしょう！技術の進歩はものすごい速さで進み、私たちの事業や専門職務に絶え間ない変化を起こしています。しかし、全世界に住む人々の約3分の1は、その暮らしにほとんど変化がないまま、最低水準の生活を続けています。これは極端な格差であり、心配の種の一つです。

卓越した伝統と明るい未来

ロータリーは、卓越した伝統と明るい未来をもち合わせています。私の国際ロータリー（R I）会長としての第一の仕事は、各ロータリークラブの活力と実現性の強化、そして、社会が変化している中で、クラブを成功に導くことです。これは非常に重要な仕事です。なぜならば、社会の根底に存在する問題に焦点を当て、その問題を軽減して、それによって世の中を良い場所にするのは各クラブだからです。

「Wind of change（変化の風）」という言葉は、私が1960年代初頭にロータリーの奨学生として南アフリカにいた頃の、新しくて意義深い言い回しです。私のホストシティであるケープタウンで最初に広まったこの言葉を、私たちの組織の変化に関して影響を与える社会の変化を考える時に、ロータリーに適用出来るということは思いがけないことです。この慣用句は今、「Winds of change（変化の風）」として当時にも増して知られるようになりました。

最良の日はまだ先にある

私たちは今、国際ロータリーで改革の文化を享受しています。私たちは私たちの中核となる価値観をしっかりと維持すれば、プログラムや奉仕活動全体を見て、それらをより良く出来るかどうかを見極める能力もっています。私は多くのロータリアンたちがそれぞれのクラブや地区においても同様に、改善点を確認したり実施する為に、この機会を活用されることを願っています。

私たちの33,000クラブでロータリーは息づいています。そして、「地域を育み、大陸をつなぐ（Building Communities - Bridging Continents）」ことによって、向上するのはクラブなのです。

もし次年度、私たちがより大きく、豊かで、大胆なクラブづくりに成功したら、ロータリーの最良の日は、まだ先にあることが明らかになるでしょう。私たちはロータリアンで幸せです。私たちは共に、世界をより良い場所にする事が出来るのです。

国際ロータリー・ニュース：2010年7月1日

次回《7月30日》の予定

夜間例会